

# 株式会社オフセット岩村 代表取締役 岩村 貴成

イベントのチラシやポスター、パンフレットなどをメインに印刷をする仕事をしています。商業印刷を中心に皆さんに一般的に知られている紙に印刷する会社です。

昭和 55 年に私の父親である岩村勉が、中古の印刷機 1 台に従業員 1 人の 2 名から創業したのが始まりで、創業後は印刷業界も含めて景気が良かったので機械も従業員も増えて事業が拡大しまして、印刷だけではなく印刷に必要な版を作る工程や製本加工の設備を加えまして、いわゆるワンストップサービスという体制を整えて 22 年前に現在の板橋区新河岸に工場を構えました。

小学校の時に子供ながらに父親の手伝いみたいなことをしていて、手伝えることは限りがあるんですけど、何となく仕事の流れを覚えて、手伝ったご褒美に玩具を買ってもらって、それがすごく嬉しくて「働くと自分の好きなものを買える」というのが、こうやったら儲かるだとかじゃなくて「働いたら欲しいものを買える」という体験ができたのが子供心にすごく残っていて、今でもそれが自分の根幹となって働いています。

僕は高島平団地に生まれ育って、今も板橋区内に住んでいて、会社も板橋なのでもう板橋づくしなんですけど、逆に今まで「こんなところ嫌だ、他に住みたい」というふうにしたことがないのが板橋の良いところなのかなって思っていて、板橋は人がいいですよ。みんな親身になってくれるし、何かあったら助けてくれる。そういう人の優しさっていうのが、他の地域も優しい人はいると思うんですけど、僕にとって板橋はそういう人が多いかなって思います。

自分たちが作ったものがお客さんに喜んでもらえるというのが印刷製本業の一番の魅力です。印刷でも結構いろんな仕事があるんですけど「自分がこうしたいあほしい」とって考えたものが実際に印刷物としてできるというのがわかりやすいというのが魅力だと思います。

印刷物で綺麗なものは世界各国で出来るんですけど、その中でも日本の印刷物の平均的なレベルは世界で突出しているんで、その価値観というか自負というか、そういう歴史を絶やすことなくどんどん奥を深めていきたいと思っていて、すごく奥が深い業界なので、お金とか抜きにしてもやりがいのある仕事だと思いますし、印刷物の価値を高めていきたいです。

「紙を積むより価値を積もう」という言葉があるんですけど、印刷業界にいて一目置かれるドイツのマイスター制度みたいな、世界に通用する業界になれば良いなと思ってます。

